



まるで江戸時代に逆もどり?

毎月給料をもらって額面より、手取りの少なさに愕然としていませんか。それは、税金や健康保険・年金などの社会保障負担があまりにも大きく、給料から差し引かれていくからです。

財務省が令和4年度の「国民負担率」を46.5%になると公表しています。国民負担率とは、国民の所得に対する税金や社会保障費用などの支出の割合の事です。税金には租税負担率として、所得税・住民税・消費税・固定資産税なども含まれます。年々この比率が上昇しています。

しかしそれだけではありません。「国民負担率」に将来的に国民の負担となる可能性がある財政赤字を要素として加えたものを「潜在的国民負担率」といいますが、令和4年度には56.9%になるといわれています。江戸時代初期には「四公六民」といって年貢が四割、農民に残るのが六割としていましたが、八代將軍吉宗時代に享保の改革を行い「五公五民」にして年貢を引き上げました。二〇二二年となつてはるか昔の江戸時代それ

上の負担となるとということには驚かされます。これらを改善するためには、分母である国民所得を増やすしかありません。

日本はOECDの中でもこの20年賃金が上昇しない奇妙な国となっています。大企業の内部留保金は史上最高額を更新していますが、労働者の賃金は横ばいで、実質賃金は低下しています。現在ガソリンや消費者物価は上がり続け、家計は火の車です。左の表にある日欧米の生産性と報酬の比較を見ると一目瞭然です。生産性向上に合わせて労働者の賃金を上げる政策が求められています。

日欧米の労働生産性と実質雇用労働者の推移 (1995年=100とした場合)

○日本	労働生産性	132.3
	雇用者報酬	89.5
○EU19	労働生産性	124.7
	雇用者報酬	110.1
○米国	労働生産性	143.1
	雇用者報酬	130.4

がん治療を幅広く
まとめて保障するがん保険



No.1 がん保険
実質的負担
低減のメリット

「生きるためのがん保険Days1 ALL-in」は、がんに関する治療費に加え、治療関連費も幅広くまとめて保障する保険です(所定の支払事由に該当する必要があります)。

■調剤代行店(アフラックは代理店制度を採用しております)
アベニール株式会社
〒105-0004 港区新橋5-15-5 交通ビル3階
TEL.03-3437-6810 FAX.03-3437-6822

(引戻保険会社)
「生きる」を創る。
Aflac アフラック
東京第二法人営業部
東京都港区立石2-1-1 新橋三井ビル19F
TEL.03-3344-1429 FAX.03-3344-2658
#19437 Aflac-2022-0009-2027029 2P/3P

<当面する日程>

- ・7月28~29日 国労全国大会
- ・7月14日 九州本部会計監査
- ・7月20日 鹿児島地区本部 オルグ
- ・8月30日 国労九州本部大会